

北見市総合戦略の基本フレーム

基本目標（成果指標：平成31年）

■「きたみ」の宝を活用した産業振興により 安定した雇用を生み出す

- 生活基盤を確立させるため、雇用や仕事の場を創造
- 流出超過幅削減に向け、新たな雇用創出や地元企業とのマッチング、ワーク・ライフ・バランスなどを推進

- 新規求人数の増加（8,700件）
- 有効求人倍率の改善（1.00倍）
- 年間200万円以上の給与収入者数維持（33千人）

注）数値目標は平成31年値（以下同じ）

■「きたみ」の魅力を発信し新たな交流を促進する

- 賑わいのあるまちづくりを実現させるための様々な交流を活発化
- 北見の知名度向上
- 流出超過幅削減に向け、移住やテレワークなどを推進

- 転出超過数の減少（3割減）

■子どもを産みやすく子育てに喜びを感じられる 環境を整える

- 子どもを産みやすく、子育てを多面的に支援する取組を実施
- 学力向上に向けた各種の取り組みを展開
- ワーク・ライフ・バランスの推進などにより、雇用や移住にもプラス効果を波及

- 出生数、出生率の増加、上昇（800人、1.54）
- 子育てサービス：0～2歳児定員数増加（1,164人）

■確かな暮らしを支える安心なまちをつくる

- 人口減少においても豊かな生活や地域社会を維持・活性化
- 将来に向けて安心感を持てるまちづくりを実現
- 次世代に過度の負担を残さぬよう事業のあり方検討

- 市民満足度の評価改善（住み続けたい意向75%）
- 住みよさランキングの上昇（430位）

長期ビジョン 人口97千人（平成52年）の実現

